

八幡厚生病院では看護職員の負担軽減及び処遇改善のため下記の取り組みを行っています

	項目	具体的な取り組み
1	医療事務科	・入院時の家族への説明、入院手続き
		・医療費関連の説明
		・外来受付に事務員を配置し、受付業務や外来患者の電話対応の実施
2	作業療法科	・食事の見守り、食事介助
		・高齢患者に対する歩行訓練
		・ポジショニングや補助具に関するアドバイス
3	薬剤科	・入院時の持参薬の確認、管理
		・入院時のアレルギー情報の聴取
4	栄養科	・入院時、退院時のMUSTを使用したリスク判定
		・栄養管理計画書の作成
5	精神保健福祉課	・インテーク用紙の電子カルテへのスキャン
		・入院準備に関する説明
		・ベッド調整会議の開催（平日の日勤帯）
6	検査科・放射線科	・入院時検査の当日実施（2026年5月11日より開始）
7	看護補助者	・病棟周辺の清潔・整頓
		・患者の身体の清潔に関する世話
		・患者の食事に関する世話
		・患者の安全安楽に関する世話
		・患者の排泄に関する世話
		・患者の移送に関する世話
8	病棟クラーク	・入院中に必要な書類の管理
		・床頭台の鍵、防水シート、入院時セット、訪問理美容などの請求業務
		・病棟内における事務的作業
		・入院中の患者の診療情報提供書、返書の郵送対応(2026年7月1日より開始)
9	勤務環境、処遇の改善	・院内保育所の設置
		・EAP相談室による職員のメンタルヘルス対策
		・リフレッシュ休暇制度の導入
		・副管理当直の導入（緊急時の応援体制の確保）
		・清掃業者の導入
		・自動販売機の病棟内設置
		・お茶サーバーの設置
		・e-ラーニングの導入（2021年12月）
		・業者による買い物代行による代理行為の削減
		・外来IT化に伴う再来受付機、自動精算機の導入
		・プリペイドカード導入による現金のやり取りの縮小（2022年3月）
		・排泄コーディネーターと共同し、高機能パットを使用したオムツ交換回数の見直し
		・ストレスチェックの実施
		・CSセットの導入（日額定額制のため使用枚数のチェック、集計が不要）
		・非常勤看護補助者のパート雇用の推進
		・ボックスシートの導入による包布交換時間の短縮(2025年4月)
		・AI電話の導入(2025年8月)
		・外国人雇用(看護助手)の導入(2025年12月)
		・新入職者へのフォローアップ面談の実施(2026年3月)
		・外来にアディクションリカバリーコーディネーターを配置(2026年4月1日)

2026年6月1日

主管：看護部